



病院データ

医師数 (令和6年4月1日現在) 130人	病床数 (一般425床・精神30床) 455床	外来患者数 (令和5年度/1日平均) 936.1人	入院患者数 (令和5年度/1日平均) 404.3人
救急車搬送患者数 10.5人 <small>(令和5年度/1日平均)</small>	救急外来患者数 43.3人 <small>(令和5年度/1日平均)</small>	手術件数 11.9人 <small>(令和5年度/1日平均)</small>	心肺停止状態搬送患者数 0.3人 <small>(令和5年度/1日平均)</small>

病院概要

高度医療と救急医療を主な診療の柱とする
「地域最後の砦」の病院

当院は諏訪地域20万人医療圏の地域医療支援病院として、「患者中心の医療」を基本理念に「地域に根ざし、信頼される病院」を目指しています。救命救急センター、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院などに指定され、長野県南信地域の基幹病院としての役割を担っています。

ダ・ヴィンチの導入やTAVIの開始など高度医療の充実を図り、県内でも有数の症例数を有します。救命救急センターでは24時間体制ですべての救急患者を受け入れ、救急車受入件数は年間約3,800台の実績があります。ドクターカーによる病院前救急医療も行っており、年間約900件の実績があります。交通事故や意識障害など重症又は緊急性のある案件に対応しています。

また、地域の医師（登録医師数260名）と協力して共同診療を行うなど、地域との協力を密にすることで、より良質な医療の提供に努めています。

院長名 梶川 昌二



診療項目

内科	小児科	皮膚科	精神科
外科	整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療科	

協力型病院	組合立諏訪中央病院、岡谷市民病院、富士高原病院、下伊那赤十字病院
協力施設	長野県赤十字血液センター、長野県諏訪保健福祉事務所、介護老人保健施設かりんの里、介護老人保健施設グレースフル下諏訪、町立辰野病院、リバーサイドクリニック、五味医院、清水クリニック、諏訪豊田診療所、高林内科呼吸器クリニック、はやし小児科・内科医院、松本医院、宮坂医院、吉江内科医院、小島クリニック、さくら泌尿器科クリニック、やざわ虎クリニック、こやま乳癌・甲状腺クリニック、柳沢医院、きみづか整形外科、渡辺内科クリニック、あながクリニック、いちよう並木クリニック、こいけこどもクリニック、こうのハートクリニック、湖南間医院、小松整形外科、なかす内科医院、諏訪共立病院

先輩研修医のメッセージ



初期研修医
(1年次)

林 凱人

信州大学 卒

諏訪湖に臨む充実した研修

当院の研修の魅力はバランスの良さにあると思います。Commonな疾患から重症疾患まで幅広く診ることができ、学会発表や手技に取り組む機会にも恵まれ、やる気次第で大きく成長できる環境が整っています。はじめのうちは必ず2年目の先輩とローテートするので、病院に慣れやすいプログラムとなっており、研修をスタートさせる際にも安心です。忙しさを強いられることはなく、休みも取りやすいので自分のペースで研修することができます。単に研修を送るだけでなく、花火大会の救護班やドクターカー出勤など、限りある2年間で様々な経験ができるのも特徴です。さらに、関東や長野県内の主要都市へのアクセスにも恵まれ、出身に関係なく全国各地から研修医が集まるのも魅力の一つです。風光明媚なこの地での研修を選んだことに大変満足しています。ぜひ病院見学にお越しください。お待ちしております。

研修概要 (令和6年4月1日現在)

募集人数 10人	初期研修医数 (1年次) 10人	初期研修医数 (2年次) 11人	指導医数 62人
------------------------	--------------------------------	--------------------------------	------------------------

- 主な出身大学 信州大学、秋田大学、順天堂大学、山梨大学、獨協医科大学、東京女子医科大学、東京医科大学
- 主な進路 信州大学医局入局、出身大学帰局、県外市中病院入職、当院専攻医

研修プログラムの方針

当院は地域の中核病院であり、急性期医療を掲げながらもあらゆる分野、あらゆる病期の患者さんが対象となります。総合診療科、救急科、宿日直等での初療において、患者さんへの接遇のような社会性や医療においてはファーストタッチからの診断、治療への進め方といった医療人としての考え方や技術を学びます。また、ほぼすべての診療科があり、各科研修では専門性の高い医療を学びます。手技についてはシミュレーションから練習していきますが、患者さんの数も多いため、実際に手技を経験する機会も多く、手厚い指導のもと実践します。現場では、高い専門性を持った先輩医師や看護師などのメディカルスタッフが直ちにフィードバックを行い、学びの循環を途切れさせないようにします。当院はスタッフの数も多く、診療科と医療チームが揃っているため、幅広い医療活動に接し、経験することができます。研修医の人数も比較的多く、お互いに切磋琢磨しながら楽しく研修できればいいと思います。皆さんには未来の医療を支える仲間になってもらいたいです。

研修プログラムの目的と特徴

2年間の研修を通して、「医師としての人格」を涵養し、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に遭遇する外傷や疾病に適切に対応できるように、プライマリ・ケアの基本的な診療能力(知識・技能・態度)を身につけることを目指します。さらに3年目の専門研修を見据えて選択科の研修期間も十分とり、研修の不足を補うと共に、指導医と相談しながら自己のキャリア形成に備えることができます。また、赤十字病院として災害救護活動などにも従事し、社会における医療活動を実感することができます。救急科研修では、ドクターカーに研修医も同乗することができ、病院前救急医療を経験することができます。

▼ 研修プログラムの一例

1年次 研修項目	内科	救急科	麻酔科	小児科	外科	総合診療科 (一般・外来)
	16週	8週	8週	8週	8週	4週
2年次 研修項目	内科	精神科	救急科	地域医療研修	産婦人科	選択科
	8週	4週	4週	4週	4週	28週

専門研修について

専門研修について対応するプログラムとして、内科、外科、救急科の専門研修プログラムを継続的に行えます。専門医取得に向け、医師としてのキャリアアップを支援します。

募集要項

応募資格：2026年医師国家試験合格見込者（卒業見込者及び既卒者）
採用予定人員：10人
試験日程：当院ホームページを参照（例年6月頃に日程を発表）
選考方法：筆記試験・面接
処遇：(身分) 常勤嘱託職員
(給与) 1年次：約6,500,000円/年
2年次：約8,000,000円/年
(保険) 日本赤十字社健康保険組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
宿舍：なし（住宅手当上限28,500円支給）
当直手当：1年次：15,000円、2年次：21,000円 月4~5回程度
その他：賞与支給（夏・冬）、学会・研究会・BLS・ACLSなどへの参加費支給有り、BLS・ACLSへの参加費支給有り、研修医デスク・インターネット環境完備、仮眠室有り、図書室有り

応募連絡先

住所：〒392-8510 長野県諏訪市湖岸通り5-11-50
担当課：事務部 医療支援課 臨床研修係
担当者：的池 拓
TEL：0266-52-6111
FAX：0266-57-6036
E-mail: kensyu@suwa.jrc.or.jp
URL: https://www.suwa.jrc.or.jp
見学日程：随時お受けしています。
当院にて近隣のホテルをご用意いたします。
申込先/下記よりお申込みください。
https://www.suwa.jrc.or.jp/pages/c101-c1006